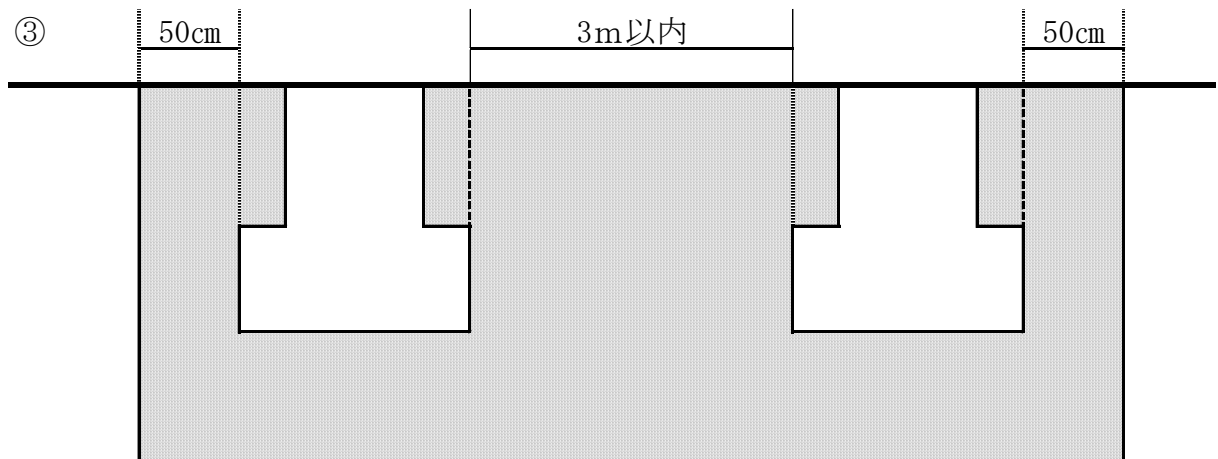
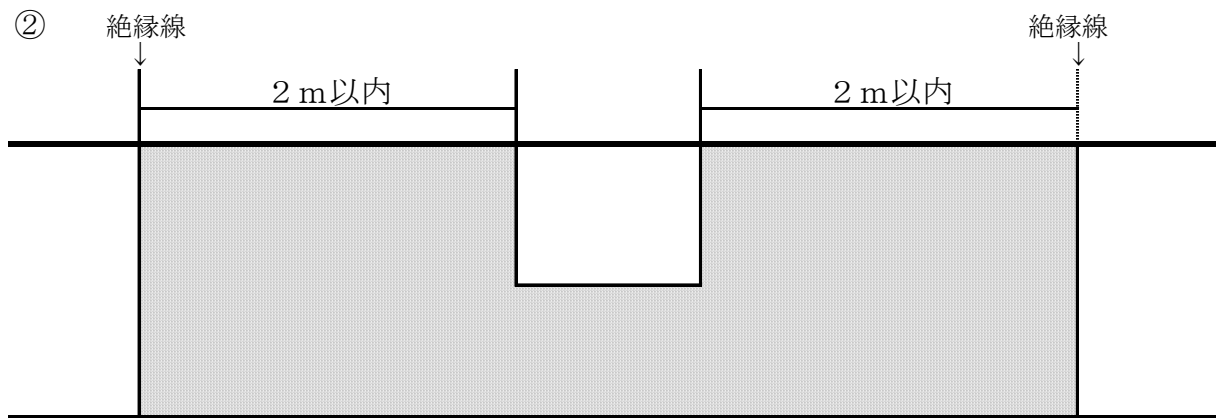
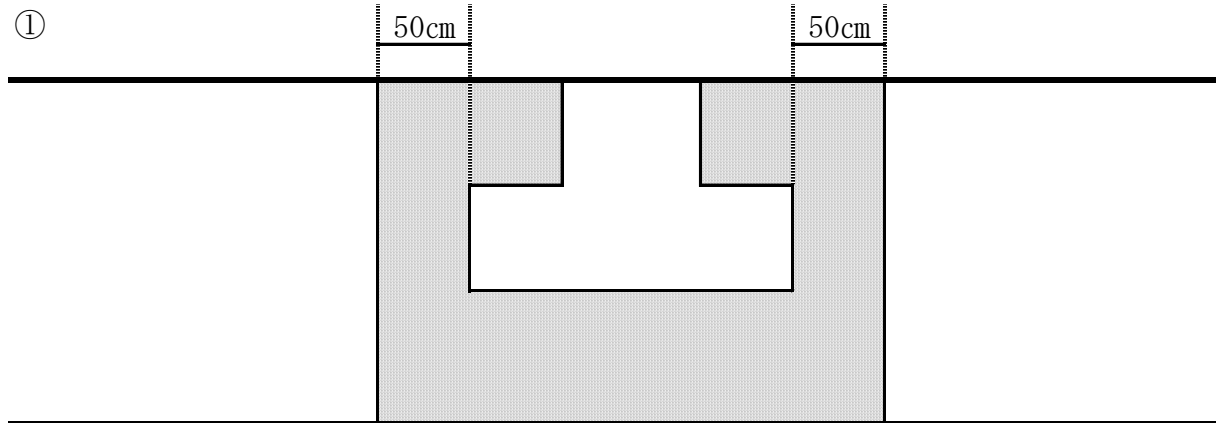


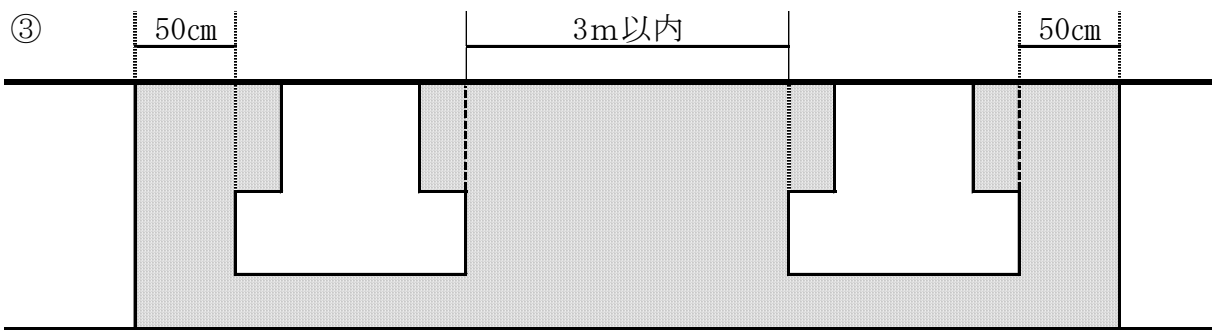
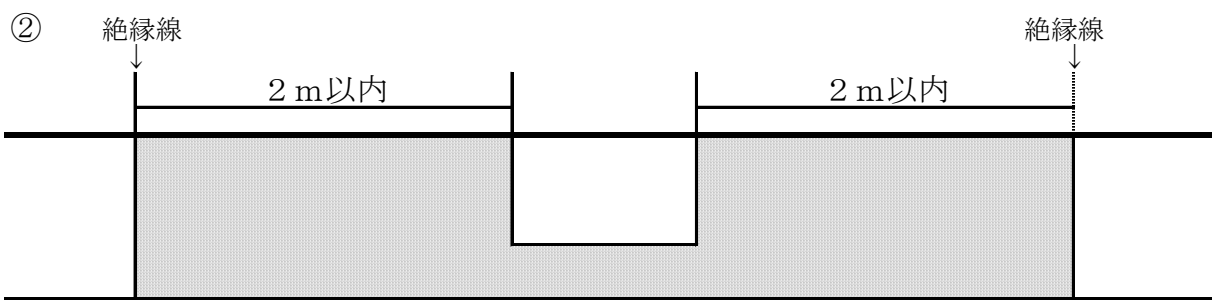
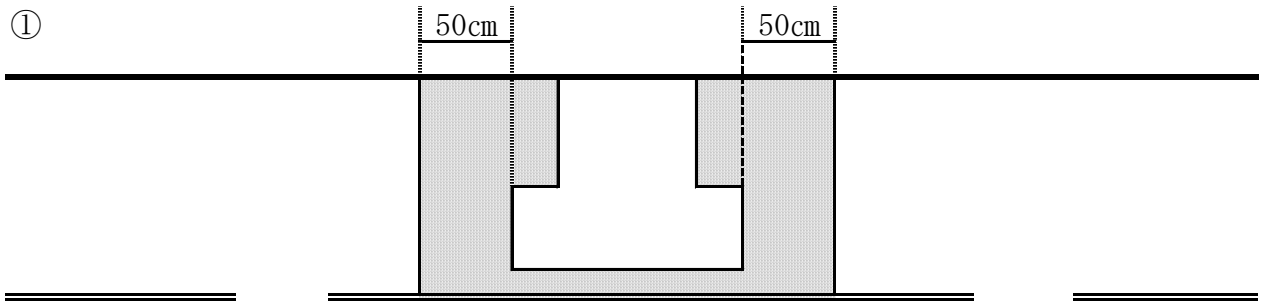
### 鎌倉市が管理する舗装道路に関する路面復旧範囲裁定基準

1. 道路幅員が4 m以下の場合 (AS部のみ)



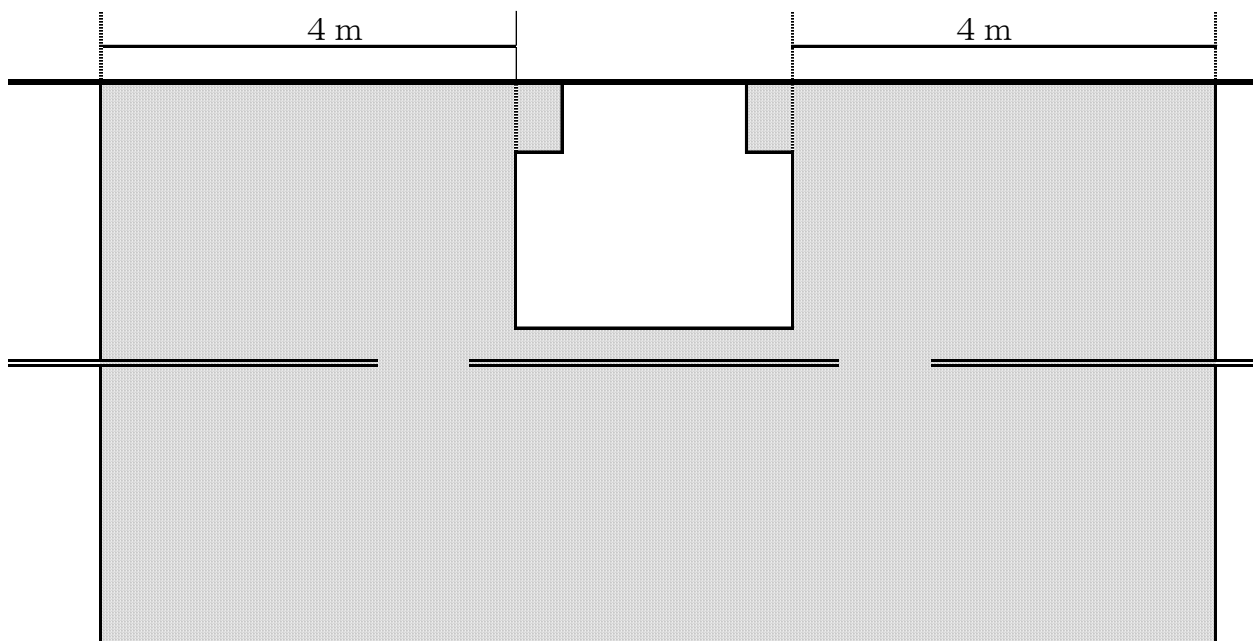
2. 道路幅員が4 mを超える場合 (AS部のみ)

※掘削幅が道路の半面以内におさまっても、道路の中心までに影響が、50 cmとれない場合は、道路幅全面で復旧。



### 3. 掘削規制中の場合

- ※ 道路幅、掘削面に関係無く道路幅全面復旧。  
もしくは、現場立会いにより、市の指示に従うこと。



### 4. 特記事項

アスファルト舗装は、既設の絶縁線が2 m以内まで本復旧の範囲とする。  
コンクリート舗装は、区切り線（エラス跡）まで本復旧の範囲とする。  
その他平板部等の復旧については、原状復旧とする。  
特殊舗装部の復旧については、市の指示に従うこと。  
ただし、現地の状況等に応じた事後裁定を行った場合は、この限りではない。

バス路線全線、市道番号の枝番が-000号線（〇〇〇-000号線）及び市が特に必要と認める路線は既設の絶縁線が4 m以内までを本復旧範囲とする。

交差点内を掘削した場合は、原則交差点内を全面復旧すること。ただし、現地の状況等に応じた事後裁定を行った場合は、この限りではない。